

北区自治協議会だより

令和元年12月22日発行 第17号

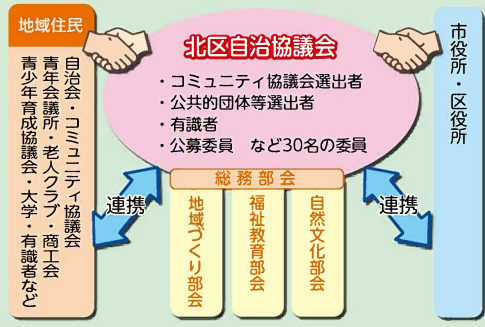
第7期北区自治協議会 20名の新メンバーとともに



一生懸命活動中!

自治協議会とは

地域住民と行政とが協働して、住みよいまちづくりを推進するため、新潟市が各区に設置する市長の附属機関です。地域コミュニティ協議会や区内の公共的団体等の代表と有識者、公募委員の30人で構成され、任期は2年です。地域課題の解決に向けての話し合いや取り組みを行っています。



30人の委員は、区民と行政の「協働の要」として、月1回の全体会議で、情報共有や意見交換をしながら地域課題の解決に向けて取り組んでいます。また3つの専門部会で、自治協議会提案事業として委員が主体的に関わり、さまざまな事業を企画・実施しています。これからも北区の魅力発信に努めていきます。

安全で住みよい北区のまちづくりに向けて

会長 松田 正實
県内の夏は全国最高の40度超えの酷暑で米の品質は最低の状況となり、10月には巨大台風の影響で関東一帯は強風と河川氾濫で大災害となりました。北区でも阿賀野川の増水で一部地域に避難勧告が出され、多数の方が避難を行う事態になりました。近年の記録的な自然大災害は、私たちの暮らしを根底から破壊する事態を招き、今後も生命を脅かす大災害に遭遇する可能性があります。こうした現状に即応した災害対策と安全な避難体制の構築を推進し、北区の皆さまが安心して暮らせる地域づくりに向けて行政と委員が協働して取り組んでいくことが不可欠です。北区自治協議会は、住みよい北区のまちづくりに向けて地域代表が集まり、市や区の施策に対する話し合いと事業提案や活動を実施しています。皆さまからも自治協にご意見を寄せくださるようお願いいたします。



北区自治協議会委員(所属団体等) ◎会長 ◎副会長 ※順不同、敬称略		
○神田 征男(松浜地区コミュニティ協議会)	榊山 サト子(北区民生委員・児童委員協議会)	藤沢 直子(新潟医療福祉大学)
神田 恭之(南浜地区コミュニティ協議会)	工藤 真美(新潟市北区社会福祉協議会)	皆川 英良(協同組合北新潟商工振興会)
赤間 松次(濁川地区コミュニティ協議会)	黒川 美枝子(新潟市北地区スポーツ振興会)	村山 和夫(北新潟地域づくり学会)
◎松田 正實(葛塚中央コミュニティ協議会)	小池 静夫(豊栄商工会)	渡邊 万理子(新潟市北区スポーツ協会)
五十嵐 隆吉(葛塚東コミュニティ協議会)	小林 春香(新潟医療福祉大学(学生))	本田 正美(新潟市農業協同組合)
本間 藤雄(太田ちいさコミュニティ協議会)	澤 玲子(濁川地区青少年育成協議会)	阿部 美恵子(元大山台高齢者福祉センター所長)
阿部 勝幸(コミュニティ木崎村)	菅原 妙(支え合いのしくみづくり会議)	梅津 玲子(元葛塚小学校長)
原 義博(岡方地区コミュニティ委員会)	相馬 裕和(にいがた北青年会議所)	中嶋 涼子(木崎中学校地域教育コーディネーター)
山賀 好郎(長浦コミュニティ委員会)	鶴巻 ヨシ子(新潟市食生活改善推進委員協議会北支部)	佐久間 沙都美(公募委員)
清水 博恭(早通地域コミュニティ協議会)	平松 賢一(新潟市北地区老人クラブ連合会)	本間 久文(公募委員)

北区をより良くするための事業の提案と前進

副会長 神田 征男
記念すべき令和元年に、自治協議会の副会長に就任させていただきました。北区でも大規模な自然災害時の高齢者(災害弱者)誘導、身の安全を守るべき避難所の充実などの対策の重要性を感じます。また日常生活における、高齢者に対する支援、見守り、孤立(一人ぼっち)させない居場所づくりなど地域ごとでの重要課題に対応する取り組みが求められています。自治協議会には、地域づくり、福祉教育、自然文化の専門部会があります。部会を通してこうした課題に対応する事業に取り組み、皆さんからご指導をいただきながら、安心安全な地域づくりに努めていきたいと思っています。



地域づくり部会

所管分野：賑わいづくり、公共交通、防災、地域産業

五十嵐部会長 澤副部会長、神田(征)委員、本間(藤)委員、阿部(勝)委員、山賀委員、工藤委員、小池委員、菅原委員、鶴巻委員、村山委員

部会長を務めます、五十嵐です。当部会では今年度、「見守り」をテーマとして、特別フォーラムを開催しました。区内でさまざまな見守り活動を行う団体や企業が一堂に会して、みんなで見守り合う地域づくりとは何か、議論を深めることができました。今後も、地域の身近な課題に向き合い、北区らしい地域づくりに取り組んでいきたいと考えています。また、北区における総合的な公共交通施策の方向性を定めた「北区生活交通改善プラン」の改定に際し、区や公共交通関係者と協働で北区が目指すべき公共交通の将来像について、検討を行っているところです。



福祉教育部会

所管分野：子育て、教育、医療、保健、福祉全般

清水部会長 梅津副部会長 神田(恭)委員、榊山委員、小林委員、相馬委員、平松委員、藤沢委員、中嶋委員、佐久間委員

自治協議会は第1期・2期に所属し、今期久しぶりに参加させていただき清水です。私の所属する早通地域コミュニティ協議会でも高齢化が進み、一人暮らしの方の見守りなどが大きな課題になっています。当部会ではさまざまな年代の委員10人で所管分野における地域課題について協議しています。今年度の当部会では「生きる力・支えあう力の育み」をテーマに、乳幼児の育成環境の改善に向けた冊子づくりを行ったり、新潟医療福祉大学と連携し、介護セミナーを開催しました。今後も地域の皆さんの多様なニーズを反映した北区の福祉・教育環境の整備と充実に向け、行政等と協働で課題解決に取り組んでいきたいと思っています。



自然文化部会

所管分野：文化・スポーツ・環境

阿部(美)部会長 本間(久)副部会長 赤間委員、松田委員、原委員、黒川委員、皆川委員、渡邊委員、本田委員

自然文化部会は和気あいあいの中で協議、活動を進めています。今年度の当部会の事業の1つとして、区内の小学6年生をコンサートに招待しました。教職員とは別席で指定席を探し、他校の児童と隣り合う形で交流しながらの演奏会でした。バイオリンの大谷康子さん、ピアノの小山さゆりさんの迫力ある、気持ちのこもった演奏とトークを体感できたようで、アンケートには、子どもたちの溢れんばかりの感性と感動が書かれています。私たち委員も大いに刺激を受けました。来年度以降も、北区の子どもたちに感動を与えられるような事業を提案していきたいと思っています。2つ目の事業「潤いの福島潟創出」は、福島潟のラムサール条約登録に向け、いろいろな形で取り組んでいきたいと思っています。



令和元年度北区自治協議会委員提案事業

地域づくり部会

<北区みんなで見守り隊>

11月27日(水) 北区文化会館 参加人数 約200人

第一部 基調講演 三流亭楽々さん(県防犯アドバイザー)
中野妙さん(びいす金津代表)

第二部 事例発表 葛塚わんわんパトロール隊 隊長 雪井敏行さん
北区民生委員・児童委員協議会 会長 斉藤敏昭さん
ナミックス株式会社・株式会社竹中工務店

第三部 パネルディスカッション 進行 NPO法人まちづくり学校

区内では、地域の方々を中心に、登・下校中の子どもや、支援が必要な高齢者などへの見守り活動が積極的に行われています。「見守り」をキーワードに自治協議会委員がそれぞれの立場から意見を出し合い、地域全体の「見守り」を目指して特別フォーラムを開催しました。

講師の話や事例発表の中からたくさんの気付きがあり、パネルディスカッションでは会場からいただいた質問や感想について、意見交換が行われました。団体同士の交流や情報共有も図られました。

この後、報告書を作成する予定です。



自然文化部会

<子どもと音楽の出会い創出>

コンサートホールにようこそ

日にち 9月11日(水)

会場 北区文化会館

出演者 大谷康子さん(バイオリン)
小山さゆりさん(ピアノ)



次世代を担う子どもたちに、質の高い音楽との出会いの場を提供し、その魅力を伝えることで、子どもたちの感性を育み、人材育成を図る目的で開催しました。

クラシック音楽を身近に楽しむ機会が少ない、区内の小学6年生を招待し、本格的なホールでプロの演奏家のコンサートを楽しんでもらいました。

アンケートでは、参加者の約87%が「良かった」「まあまあ良かった」と回答し、「普段はあまりコンサートに行かないけど、別のコンサートにも行ってみたいと思った」「初めてバイオリンの生演奏を聴いた。すごく楽しかった。」などの感想をいただきました。



<潤いの福島潟創出>

市では、近隣2市と連携し、ラムサール条約湿地の「瓢湖」と環境省選定ラムサール条約湿地潜在候補地の「福島潟」を観光資源として活用し、交流人口の拡大を目指す、潟ツーリズム(エコツーリズム)に関する取り組みを進めています。その一環として、7月17日にビュー福島潟で研修会が行われました。これに合わせ、当日は福島潟の園地なども視察しました。このほか、ラムサール条約登録に向けた啓発活動として、パンフレットの配布や、パネルの移動展示などを行いました。



福祉教育部会

<大学生と協働！地域住民の健康と福祉を支えるまちづくり事業>

大学生による家庭介護セミナー

9月21日(土) 豊栄健康センター 10人

10月12日(土) 北地区コミュニティセンター 6人

11月16日(土) 長浦コミュニティセンター 14人

介護を学ぶ新潟医療福祉大学の学生が学習した知識と技能を生かし、家庭介護セミナーを開催。学生と地域との交流によりつながりが深まり、支え合いの機運を高めることができました。



<全てのママ・パパ応援プロジェクト>

ママ・パパ応援冊子を作成・配付します。ママ・パパの悩みの解決につながるよう子育てにとって大事なことや相談窓口をまとめました。

また、日頃育児を頑張っているママやパパへの応援メッセージ、祖父母や周りの人たちの子育てへの参加の仕方なども掲載しています。

ママ・パパ以外にも気軽にご覧いただき、子育て応援の輪が北区に広がることを願っています。

発行：令和2年1月(予定)

発行部数：1万部

配布方法：保健師による新生児訪問時や子育て講座などで配付
区内公共施設にも配置



令和元年度委員研修会

■全体研修会(7月1日) 北区文化会館

各区自治協議会の特徴的な取り組みを共有し、区自治協議会に求められる役割の理解を深め、さらなる自治協議会の活性化を図るために市民協働課が開催しました。北・南・西・秋葉各区の代表者から、自治協議会とするための取り組み事例の発表の後、パネルディスカッションが行われ、各取り組みに対して質問や提案などが多く出されました。



■区委員研修会(10月24日)

今までの区づくり事業や自治協議会提案事業の実施場所などを見学することで、新しく自治協議会委員になられた方に改めて北区の理解を深めてもらいました。



松浜海岸でアキグミ植樹の説明を神田副会長から受けました(右)
ビュー福島潟で自治協議会提案事業で作成したパネルなどの説明を聞く委員(左)



十二潟で説明する山崎元自治協議会会長



クロスハーバー(障がい者就労継続支援B型)

今後の自治協議会日程予定 詳細は北区役所だよりでお知らせします。

- ・令和2年1月16日(木) 豊栄地区公民館(全体会議なし、専門部会のみ)
- ・2月20日(木)、3月19日(木) 北地区コミュニティセンター

自治協議会を傍聴しませんか。

申し込みは不要です。当日直接会場にお越しください。定員10人
※会議開始10分前から受付。(受付開始時に定員を超えた場合抽選)